

平成30年度事業実施計画

平成30年度 大阪人材確保推進会議の取組み（詳細は資料4の2ページ以降）

	事業数
全分野	60
製造	16
運輸	9
建設	26 (再掲4件)
計	107事業 (再掲 4件除く)

平成30年度 OSAKAしごとフィールドにおける就職者数（大阪府商工労働部）

平成29年度KPI

女性・若者 100
※若者は34歳以下

大学生 60
※第2新卒含む

高校生 30

計 190

平成29年度実績

女性・若者 374
※若者は34歳以下 (86)

大学生 89
※第2新卒含む (10)

高校生 17
(6)

計 480
(102)

平成30年度KPI

500人

※（ ）内は女性の就職者数

※国報告250人
※府商工労働部目標500人

平成30年度 O S A K Aしごとフィールドを軸とした企業の環境整備（大阪府商工労働部）

平成30年度 中小企業人材支援センター（大阪働き方改革支援センター）概要

設置の目的

- 労働市場の大幅な改善が見られる一方、企業の人材不足はますます深刻化している
- 人材確保に関する相談窓口を設置し、業界のイメージアップや働く環境整備を支援
- 平成30年度はセミナーやコンサルティング、求職者との交流会等を通じて、企業の人材確保力をUPさせる支援を充実

OSAKAしごとフィールド

- ・ 求職者に3業界の魅力を伝える

一体

中小企業人材支援センター（大阪働き方改革支援センター）

- ・ 人材確保に関するコンサルティング、セミナーの実施
- ・ ワークアップ計画の実施
- ・ 支援の効果を検証するための企業及び求職者調査
- ・ O S A K Aしごとフィールドの求職者支援と連携し、企業の人材確保を支援



求職者の掘り起こし
OSFへの誘導

大学生、フリーター、女性 等



連携

大阪人材確保推進会議

- ・ 中小企業人材支援センターの事業PR
- ・ 先進事例の紹介や、講師の派遣



KPI

- 同センターの支援を受けて人材確保に繋がった企業数：200社

平成30年度 大阪人材確保推進会議 Eカンパニー(仮称) 認定に向けたプログラム (ワークアップ計画)

※平成29年度までは「パッションプログラム」と記載

目的・狙い

※平成29年度と同じ

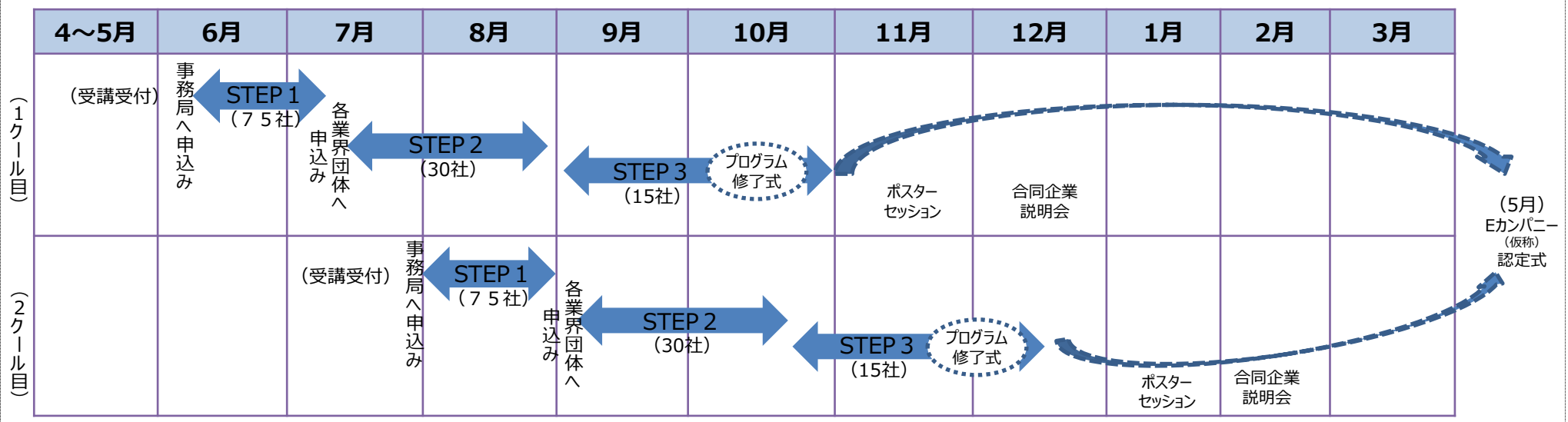
製造・運輸・建設の3業界の企業に、女性、若者の採用、定着に効果的な職場環境整備を推奨し、自社の魅力を見つけ、それを伝える広報力を身につけてもらう。プログラム受講企業を「大阪人材確保推進会議 Eカンパニー (仮称)」に認定し、業界のイメージアップを推進する。

平成30年度 概要

※下線部分は平成29年度からの変更点

STEP 1	「人材確保」をテーマに、大阪人材確保推進会議の構成員である業界団体所属の企業を対象に実施。
STEP 2	STEP 1を受講した業界団体所属企業を対象に、「職場環境整備」をテーマとしたワーク形式のセミナーを実施。
STEP 3	STEP 2 受講企業を対象に、女性、若者に向けた「魅力発信」をテーマとしたセミナー、ワークを実施。
魅力発信ツール発表 合同企業説明会	STEP 3 受講企業を対象に、自社の魅力発信ツール（ポスター等）の人気投票（求職者等）の結果報告、有識者による講評、若者を対象とした「合同企業説明会」を実施（任意参加）。

平成30年度スケジュール



平成30年度 高校生を対象に、3業界の魅力をアピールし、就職に結びつける取組み（大阪府商工労働部、教育庁）

高校1～2年生

狙い：3業界の魅力を発信する

魅力発信①（インターンシップ）

目標：参加者数100人



魅力発信②（高校生向けセミナー・イベント）

OSAKAしごとフィールド、府立学校、その他イベント会場等



目標：参加者数30人

高校3年生

狙い：3業界への就職者を増やす

雇用促進①（カウンセラー派遣）

視野を広げる

職業適性検査（GATB）

職業適性検査（GATB）を利用し、自分がどの職種で活躍できる可能性が高いかを診断

府立学校

アクティブカウンセラー



（合同求人説明会への誘導含む）

目標：就職者数30人

雇用促進②（合同求人説明会、企業向けセミナー）

高校生採用

企業向け高校生採用セミナー実施
※連携先：大阪労働局

目標：参加企業数30社

人材活性化フォーラム

平成30年11月頃

狙い：若手が定着し、育つ方法を考える



取組内容

人材確保・育成、職場の活性化（環境整備）は、どの企業においても永遠の課題である。
 そうした悩みに対して、コミュニケーションの工夫や、様々なしかけなど、状況を変えるヒントを提供するためのイベントを開催する。

目標

参加者数：100名

人材に関する課題解決セミナー

平成30年7月～9月頃

狙い：6つのテーマで企業の人材確保を支援



取組内容

「人材に関する課題」をテーマにしたセミナー 6 回開催
 （主な内容）
 ・メンタルヘルスケア ・雇用関連の助成金、補助金 ・ハラスメント
 ・採用、人材確保 ・労基署の臨検監督 ・コンプライアンス

目標

参加者数：各回30名

工場見学バスツアー

平成30年10月上旬

狙い：経営の合理化、技術の向上を図るため、優良工場等の見学会を行う。



取組内容

働く環境改善に積極的な企業を見学し、府内中小企業の環境改善の取組みを底上げする。

目標

参加者20～40名程度

就職希望者への出前講座等

平成30年数回程度

狙い：業種、職種のイメージや認識と理解を深めるためのセミナー



取組内容

製造業の中の業種や職種を知ってもらい、現場で働いている人の生の声を聴き興味関心をもってもらう。
加盟組合との連携事業

目標

2回以上異業種で行う

バス業界のイメージ改革のためのPRの強化

平成30年9月頃

狙い：バス業界のイメージを変えることで、運転手希望者の裾野を広げる



取組内容

バス業界の安全に対する取組み及びバス運転手の勤務内容等、業界の情報を伝えるような、イメージ改革に向けたポスター・チラシの作成と配布及び掲示

目標

運転手希望者の総数を増やすことで、人手不足の改善に繋げること

バス運転手確保に向けたイベントの開催

平成31年2月頃

狙い：協会が就活イベントを主催することで、効果的な採用活動を支援する



取組内容

バス運転手希望者に向け、バス業界の安全対策等の取組みを知ってもらうため、協会として会員事業者とより多くの求職者を結びつけるイベントの開催

目標

業界団体として主体となり、人手不足の改善に向けて取り組むこと

広報媒体のリニューアル

平成31年1月～

狙い：会員事業者に必要な情報を届けるために、閲読率の向上をめざす



取組内容

会員事業者などに向け、セミナー案内などに加え、企業における職場環境改善などの取組み事例や採用事例など、企業が欲している情報を発信

目標

広報媒体を通して、会員事業者の意欲向上を図り、セミナーへの誘導を図る

人材確保のためのセミナー

平成31年1月

狙い：事業所の取組みに対する意欲向上を図り、業界の人材確保を加速化させる



取組内容

高校生採用を目的として、スケジュールやコツなど人材を確保するためのヒントを伝えるセミナーを開催

目標

参加者数 120名
取組を実施または検討するきっかけとなった50%以上

高校生対象夏休み体験セミナーの開催

8月

狙い：建設技能職種体験を通じ、建設業の理解促進とイメージアップを目的とする。



取組内容

午前は、建設機械の試乗体験（高所作業車・建設つかみ機）
午後は、鉄筋と型枠のそれぞれの班に分かれ、作業を体験する。

目標

参加後のアンケートについて、「よくなった」の回答を70%に設定
参加学生20名

合同企業説明会の開催

実施時期 未定

狙い：建設業界に入職を希望する学生をいち早く確保する。



取組内容

協会会員企業ごとにブースを設置し、企業の情報を学生に説明して頂き、参加学生からの質問にも応じて頂き、いち早く効率的に協会会員企業との出会いの機会を確保することを目的として開催する。

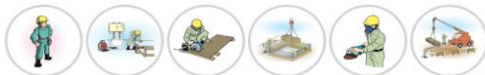
目標

参加学生150名確保を目標とする。

大阪府委託訓練事業

平成30年①6月②11月

狙い：職場環境への対応力と建設現場で必要なスキルを身に着け、即戦力人材の育成



取組内容

しごと力と専門技能習得及び企業とのマッチングから就労に結び付ける
 訓練科名：しごと力養成＋キャリアスタート実践科（建設コース/製造コース）、
 訓練期間：2カ月（座学と企業実習）

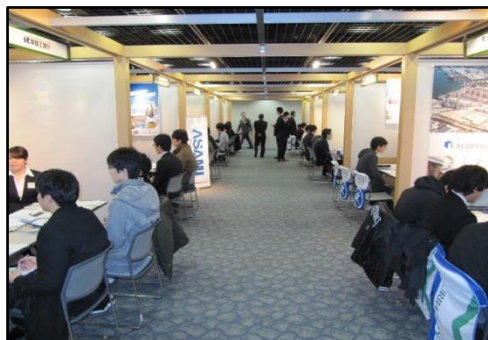
目標

参加者数：各15名

電気設備工事業界研究セミナー

平成31年2月（予定）

狙い：電気設備工事業界の認知度向上、若手入職者の促進



取組内容	<p>会員企業20数社が一堂に会し、将来のキャリア形成を考える大学生、高専生、専門学校生等に対して、電気設備工事業界の魅力や企業の独自性、仕事内容の説明を行う。本事業が、電気設備工事企業の研究を行う学生にとって、必要不可欠なイベントとなるよう、更なる取組み強化を図る。</p>
目標	<p>前回（60名）以上の来場学生確保をめざす。 就職担当教授やキャリアセンターへの周知活動を強化し、イベントの認知度向上に努める。</p>

大阪府内工業系高校教諭との意見交換会

平成30年12月（予定）

狙い：大阪府内工業系高校教諭との関係強化



取組内容	<p>電気もしくは進路指導担当教諭および電気系生徒の電気設備工事業界への認知度向上を目的とした、大阪電業協会実施事業を検証し、更なる改善を協議する。結果として、先生方が生徒に対して、安心して電気工事会社を就職先として勧めることができるよう、環境整備を進めていく。 出前授業実施校およびインターンシップ受け入れ企業の拡大、電気工事現場の仕事を紹介するビデオ映像の作成等にも取り組んでいく。</p>
目標	<p>参加案内校（15校を予定）全てから参加いただくこと（平成29年度は、9校参加）</p>

第5回 建築・土木技能体験フェア

平成30年 11/30 (金)・12/1 (土) (予定)

狙い：若年層の入職率回復に向けた取組み



取組内容

若年技能者の人材確保・育成をめざして工科高校・専門学校の生徒から一般の人たちを対象に、建設業における専門工事業の仕事を理解してもらい、モノづくりの魅力や楽しさ、やりがいを伝えるとともに、優れた職人技の紹介や来場者に実際に技能を体験してもらい、若手職人の入職促進の契機としたい。

目標

来場者数：3,000人

工科高校、専門学校等の先生方との意見交換会

平成30年6月・11月 (予定)

狙い：入職促進のための現状把握と対策を共有



取組内容

各学校の就職状況と離職後の再就職等の動向についての確認を行う。
 ・就職後の離職の理由や、再就職の学校のフォローについて
 ・専門工事業に生徒が就職先として選択するための各企業の行うべき対策の検討について 等

目標

各学校の状況や生徒の就職動向を踏まえ、関係機関と調整をしながら、1人でも多くの専門工事業への就職希望者の増加や離職防止へとつなげたい。

狙い

中小企業の人材確保に関する課題解決

概要

- ◆ 合同企業説明会の開催
(自治体、製造業・建設業、外国人留学生・技能実習生向け)
- ◆ 有料職業紹介企業との連携
- ◆ 労働関係助成金の周知 (大阪労働局との連携)

< 合同企業説明会等の開催 (予定) >

	自治体等 連携合説	製造業・建設業 向け合説	外国人関連 イベント
5月	高石市	近畿ホリテカレッジ	技能実習生 採用セミナー
6月	吹田市		
7月	高槻市 大阪府商工労働部		
8月	岸和田市	ホリテセンター関西	留学生採用セミナー
9月	堺市		
10月		ぎせんこう東大阪 ぎせんこう南大阪	
11月	大阪市	ぎせんこう北大阪	留学生合説
12月		府大高専	

有料職業紹介企業との連携

パーソルHD株式会社

株式会社サーキュレーション

株式会社船井総合研究所

労働関係助成金の周知

◆ 職員向け研修

◆ 取引先向けセミナー

◆ 取引先向け個別相談会



平成29年度

求職者向け製造業の魅力発信セミナーへ登壇

平成29年10月12日（木）

狙い：製造業の魅力を伝え、求職者の疑問や不安を解消する

取組内容

大阪府就業促進課が実施する「モノづくりの基本セミナー」に登壇。仕事内容や、やりがいなどをお伝えした。また、参加者から質問を受付けたところ、10個以上の質問が出るなど非常に盛況だった。

実施結果

参加者数：12名 満足度：92%
アンケート抜粋：「エクセディの方のお話が良かった」「製造業のイメージが漠然としていたが、具体的になった」



平成30年度の方針

求職者に製造業の魅力を伝えるため、30年度も引き続きセミナーへ登壇する。

＜現 状＞（平成30年2～3月に大商が実施した「中小企業の人手不足に関するアンケート調査」による結果）
 ・全体の71.0%が人手不足とし、69.7%が「受注機会を逸失している」と回答。「中途採用の強化」（73.8%）「新卒採用の強化」（41.8%）の対策をしているものの、「応募者の減少（53.7%）」「求める能力水準の応募者がいない」（47.0%）と続き、応募者の量・質両面の確保が課題

中小企業・小規模企業の人手不足への支援

支援対象：人材確保・定着に課題を抱える大阪の中小企業・小規模企業

人手不足の改善に向けた政策提言

人手不足における現状・課題の把握

- 企業並びに従業員・求職者双方の立場からの現状・課題の掘り起し調査
 - ・実施時期：～2018年1月中旬頃
 - ・調査機関へ委託
- 上記調査結果に基づき、大商会員企業へのアンケート実施
 - ・業種別、規模別での集計・分析を通じて、会員企業の課題を深掘り
 - ・実施時期：2018年2月26日（月）～3月9日（金）
- 調査およびアンケートのとりまとめ、公表
 - ・実施時期：2018年3月28日（水）

会員アンケートに基づく課題の抽出・検討

- 人材の確保・定着、生産性向上、人材教育・働きなど

上段の課題の抽出・検討を踏まえた政策の提言

- 要望書作成
 - ・実施時期：2018年4月
- 政策の提言へ向けた委員会審議
 - ・経済政策・法規委員会および人材育成委員会で審議
- 政府・関係機関への政策提言のとりまとめ
 - ・実施時期：2018年6月（予定）

＜第1の方針＞
自らが抱える課題の「気付き」を促

人手不足対応の「出口」を見出す

＜年8回程度開催＞

- 【新規】中小企業・小規模企業人手不足対応セミナーの開催
 「中小企業・小規模事業者人手不足対応ガイドライン」（中小企業庁作成）と事例の紹介を通じて、人手不足対応の考え方を整理し、自らが抱える課題を見つけていただく。

★第1回セミナー：

5/11（金）14時～16時 大商で
 ＜事例紹介の主なテーマ＞

- ・女性活躍 ・柔軟な勤務制度
- ・定着率向上 ・生産性向上
- ・従業員教育 等

- 【新規】採用総合セミナー（仮称）の実施

（対象企業）
 ①新卒・若年者採用を検討中の企業
 ②中堅社員層採用を検討中の企業 等

採用対象に応じた取り組みや注意点を学び、自社の採用計画に生かす。

誘導

誘導

＜第2の方針＞
離職防止・職場定着に向けた支援

企業の「人材定着力」・「採用力」を上げる

セミナー

＜年7回程度開催＞

- 採用力・定着力強化セミナー（仮称）の実施
- 職場環境改善セミナー（仮称）の実施
 - ①就業規則見直し
 - ②人事制度見直し
 - ③メンタルヘルス対策 等
- 生産性向上セミナー（仮称）の実施
- 企業主導型保育所活用セミナー（仮称）、テレワーク導入セミナー（仮称）の実施

支援ニーズアンケートによる周知 ⇄ セミナーでの個別相談コーナーの設置

個別相談（定例日相談）

- 個別相談・専門家派遣
 - ①「中小企業・小規模事業者人手不足対応ガイドライン」に沿った助言
 - ②就業規則の作成など労働環境の整備についてのアドバイス
 - ③雇用関係助成金、各種人材紹介機関の案内
 - ④採用計画の作成についての助言
 - ⑤IT化等生産性向上についての助言

誘導

橋渡し

橋渡し

各企業の個別の課題解決については、大商が連携する関係機関につなぎ、各機関による支援を行う。

- ・主な関係機関
 - ＜新卒者、若年者、女性紹介＞大阪労働局「大阪わかものハローワーク」、「大阪マザーズハローワーク」、大阪府「OSAKA しごとフィールド」、大阪市「しごと情報ひろば」
 - ＜外国人留学生の雇用手続＞大阪労働局「大阪外国人雇用サービスセンター」、大阪府行政書士会
 - ＜中高年層紹介＞（一財）産業雇用安定センター
 - ＜職場環境の改善＞大阪府社会保険労務士会
 - ＜IT化支援＞ITコーディネータ協会 等

＜第4の方針＞
関係機関との連携・ネットワークの構築

個別専門対応は、大商が関係機関に橋渡しする

大阪人材確保推進会議の取組み周知

狙い

大阪人材確保推進会議が実施する事業の周知、盛り上げ

概要

大阪人材確保推進会議が実施する職場環境改善のためのプログラム（ワークアップ計画）等を、企業向け機関誌への記事掲載、チラシ送付、ホームページ掲載などを利用して広く周知する



機関誌等における、プログラムや、「大阪人材確保推進会議 Eカンパニー(仮)」の紹介、プログラムの案内チラシの送付等



(参考)
「大阪の中小企業」
・年10回（1・2月、7・8月のみ合併号）
・各1,200部

若手女性社員の定着、育成をめざす「しごと力向上セミナー」 × 大阪人材確保推進会議 Eカンパニー（仮）

狙い

従業員の定着

概要

「女性が働き続けるための力」を身につけることを目的に、大阪府、関西経済連合会・連合大阪で開発した人材育成プログラム（しごとカプログラム）を活用した、若手女性社員向けのセミナーである「しごと力向上セミナー（有料）」を、大阪人材確保推進会議の関係企業の従業員も対象とするのに加え、「大阪人材確保推進会議 Eカンパニー（仮）」の認定を受けた企業に対しては特別価格で提供する。

【しごとカセミナープログラム一覧】

思考力	結合展開力	〔集めた情報や経験などを元に複数のものを組み合わせ新たなものを生み出し、実行する力〕 広い視野で物事をとらえ、複数の意見をまとめて新たな価値を生み出すことを学ぶ
	多面的思考力	〔様々な観点から物事を受容し、適切な判断を行う力〕 客観的・論理的な考え方を学ぶ中で、物事を多面的にとらえる習慣を身につける
	気づき力	〔基本的な役割を理解した上で、状況ごとに求められる役割を把握する力〕 物事の本質を見極め、相手のニーズをくみ取り、それに自身が対応する力を高める
	ビジネス基礎力	〔仕事に必要な基本的な力〕 仕事をスムーズに進めるために、先を見越して段取りを付けることの大切さを知る
	ビジネス行動力	〔必要な行動を適切なタイミングで行うことができる力〕 仕事を行っていく上で、問題を発見し、解決し、改善するために必要な能力を高める
自律力	ストレスマネジメント力	〔日々生じるストレスを適切に受け止め、対処する力〕 ストレスに対するとらえ方やコーピング法を学び、ストレスに対処する力を身につける
	セルフマネジメント力	〔自身の体と心を適切に管理できる力〕 感情のコントロール方法、ならびに日常的なからだの不調に対処する方法を学ぶ
コミュニケーション力	社会的コミュニケーション力	〔社会的場面において、相手の考えを聞きだしながら、自分の意見をわかりやすく表明する力〕 仕事上の人間関係を円滑に進めるために必要なコミュニケーション能力を身につける

1回あたり3時間のセミナーを全8回実施

セミナー実施イメージ



グループワーク、発表が中心で主体的に学びます。
他社との合同研修により社外同期の形成につながります。

通常参加費：40,000円（税抜）／人

大阪人材確保推進会議 Eカンパニー（仮）特別価格：30,000円（税抜）／人

関西女性活躍推進フォーラム

I. 大学生等との意見交換会

狙い 若者世代の意見の政策への反映

概要 「人口減少社会を克服するため、男女がともに活躍できる社会・関西」をテーマに官民を問わずあらゆる主体が取り組むべき提案を募集する。関西広域連合構成府県市の若手職員や広域連合議会議員と意見交換を行い、最優秀賞等を決定する。

対象 関西広域連合域内の大学等の学生で構成される5名程度のチーム



II. 大学への出前講座

狙い 大学生の意識啓発、キャリア形成の支援

概要 自治体や企業・経済団体で活躍する女性や取組みの推進担当者等を大学に派遣し、女性活躍に係る現状や課題、子育てしながら働く経験などを大学生に伝える。

対象 関西広域連合域内の大学の学生



関西女性活躍推進フォーラムとは

「働く女性が日本で最も活躍できる地域・関西」の早期実現をめざし、関西広域連合構成府県市や経済団体(大阪商工会議所など)、地域団体(OSAKA女性活躍推進会議など)が各々の取組みと併せ、団体の相互連携による取組みを行うプラットフォーム。平成29年12月に立ち上げ、働きたい女性・今働いている女性を対象に「働く女性の活躍」をテーマに取組みを進めている。

※関西広域連合：関西8府県4政令市（滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市）からなる、唯一の府県をまたぐ地方自治法に基づく地方公共団体。
分権型社会の実現、広域行政を担う責任主体づくり等をめざし、平成22年12月に設立された。

狙い①：人材確保(採用活動と離職率の低減)に向けた取組み

りそな銀行と共同運営するビジネスプラザおおさかの人材ソリューションデスクにおいて、引き続き合同説明会を開催し、中小企業の採用活動を支援します。また「人材」に関する個別のお悩みに対してりそな総研と連携して引き続き対応していきます。



狙い②：「人材の定着化」と「現場の生産性向上」に向けた取組み

提携ベンダーのサービスの中からIT、IoT技術を活用して業務のマニュアル化を図り、生産現場の業務プロセスの標準化や見直しを提案することで、人材の定着化と現場の生産性向上に向けた取組みを提案していきます。



平成29年度 近畿大学の広報力 × 中小企業の人材確保

狙い

中小企業の人材確保にかかる広報力の強化

概要

ユニークな広告や話題づくりで、広報分野で様々な賞を獲得している近畿大学の広報責任者である世耕部長が、特に人材確保に課題を抱える中小企業を対象としたセミナー（①③）講師や、大阪人材確保推進会議が実施する職場環境改善のためのプログラム（ワークアップ計画）受講企業が作成した企業PRポスターの評価を行った

①人材確保のための組織改革と広報改革

(5/12 @ビジネスプラザおおさか)

②職場環境充実ワークアップ計画 STEP2 「魅力発信ポスターセッション」

③職場環境充実ワークアップ計画 STEP2 常識にとらわれない「広報・ブランド戦略」

(②③ともに 11/21 @エル・おおさか)

結果

・参加者：①82名、②28社（プログラム受講企業）、③125名
 ・アンケート結果等

①「大変参考になった」「参考になった」という回答が96%、②28社中27社が次のSTEP3を受講
 ③回答者全員が「大変良かった」「良かった」と回答

①近畿大学 世耕部長とヤフー(株) 湯川部長の対談

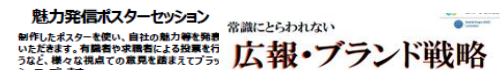
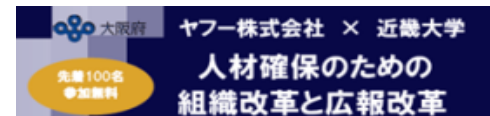


※(株)りそな銀行・(株)近畿大阪銀行様に会場を提供（ビジネスプラザおおさか）いただいた。

②③ポスター講評後に、広報セミナーを実施いただいた



※②では、ダイキン工業(株)山下様、りそな総合研究所(株)藤原様にもポスターの講評をしていただいた。



平成29年度

職場環境充実ワークアップ計画 STEP 2
「魅力発信ポスターセッション」における評価・講評

平成29年11月21日（火）

狙い：業界の魅力発信力向上を支援

取組内容

大阪人材確保推進会議が実施する職場環境改善のためのプログラム（ワークアップ計画）の一環として、プログラム受講企業が作成したポスターに関してコメント、人材確保のための魅力発信のポイント等をアドバイスした。

実施結果

- 参加：28社（プログラム受講企業）
- ・28社中23社が作成したポスターを使った合同企業説明会（OSAKAジョブマッチ）に参加
 - ・28社中27社が魅力発信力向上を目的としたワークアップ計画STEP 3を受講



平成30年度の方針

業界の人材確保力の向上に向け、魅力発信等を中心に、30年度も引き続きアドバイス等をする予定

若い世代（小学生）への魅力発信

狙い：若い世代に3業界の魅力を伝える

製造のイメージ



取組内容

若い世代（小学生）を対象に、企業見学または出前講座を通じて3業界の魅力発信に取り組む

目標

イベント参加者 15名

運輸のイメージ



建設のイメージ



Yahoo!しごと検索への求人情報掲載

狙い 「大阪人材確保推進会議 Eカンパニー（仮）」の人材確保

概要 ヤフーが運営する「Yahoo!しごと検索」において、「大阪人材確保推進会議 Eカンパニー（仮）」の求人情報を掲載

YAHOO! JAPAN しごと検索 ※掲載イメージ

××株式会社

大阪人材確保推進会議



本サイトの掲載にあたっては、大阪府の事業ホームページへの求人情報掲載が必要になりますので、掲載スケジュールは大阪府と調整の上ご案内いたします。

求職者動向に関する企業向けセミナー @ヤフー株式会社

狙い 3業界の雇用促進

概要 「Yahoo!しごと検索」の利用状況から把握できる最新の求職者動向や、応募が集まる求人情報の特徴等、3業界の雇用促進に役立つ情報を提供



平成29年度取組報告

職場環境充実ワークアップ計画 STEP 2
「魅力発信ポスターセッション」における評価・講評

狙い：業界の魅力発信力向上を支援

- 概要
- 大阪人材確保推進会議が実施する職場環境改善のためのプログラム（ワークアップ計画）の一環として、プログラム受講企業が作成したポスターを評価し、人材確保のための魅力発信のポイント等をアドバイスした。
- ※大阪人材確保推進会議主催のセミナー等の会場として、ビジネスプラザおおさかを提供した。

平成29年11月21日（火）



平成30年度実施予定

狙い：人材に関する企業の課題を明確化する

- 概要
- 「大阪人材確保推進会議 Eカンパニー（仮）」の認定企業の、人材確保に関する課題の深掘りを実施。その結果をもとに、解決策を模索する取組みを提供予定。

<検討施策一例>

- ・企業向けアンケート設計
- ・アンケート実施
- ・アンケート解析
- ・ワークショップ開催
- ・ワークショップ参加企業の課題を明確化

